

入間川中だより

～たくましく心豊かで未来に向けて夢の実現に努力する生徒～

令和7年11月4日

第8号

校長 長尾 光仁

Tel.04-2953-3683

～「沈黙は金」なの？～

みなさん、「沈黙は金、雄弁は銀」ということわざを聞いたことがありますか？これは、時には何も言わないことが最も賢い選択である、という意味です。確かに、言葉を慎むことが必要な場面もあります。誰かを傷つけるような言葉を使うくらいなら、黙っていた方がいい。そういう意味では、沈黙が「金」と言われるのも納得できます。

でも、すべての場面で沈黙が正しいとは限りません。たとえば、先生に呼ばれたとき、友達に話しかけられたとき、誰かが「大丈夫？」と心配してくれたとき。そんなときに沈黙してしまうと、相手は「無視されたのかな？」「嫌われてるのかな？」と感じてしまうかもしれません。返事は、ただの言葉ではありません。それは、相手の気持ちを受け止める行動です。「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」——たった一言で、相手の心は救われることがあります。返事をすることで、相手との信頼が生まれ、絆が深まります。

みなさんの中には、「恥ずかしい」「何て言えばいいかわからない」と思って、返事をためらってしまう人もいるかもしれません。そこで、返事をしないことで、相手との関係がずっとぎこちないままになってしまうという経験もあるのではないのでしょうか。

先月から3年生と面接練習を始めています。さすがに、面接官である私からの質問に対して沈黙するわけにはいきません。みんな緊張しながらも、一生懸命に言葉に出して、自分の思いや気持ちを表現しようとします。多少、文章がうまくなくても、言葉を間違えてしまっても、質問をしっかり受け止めて、「はい」と返事をする姿をみると、とても誠意を感じることができます。



相手が投げかけてくれた言葉を、ちゃんと受け止めて、返す。それができる人は、周りから信頼され、仲間との絆も深まります。沈黙が必要な場面もありますが、返事が必要な場面で沈黙してしまうと、それは「無関心」や「拒絶」に見えてしまうこともあるのです。そして、適当な返事やいい加減な返事も、同じように「大事にされていない」「軽く見られている」という印象を与えてしまいます。

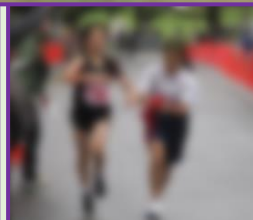
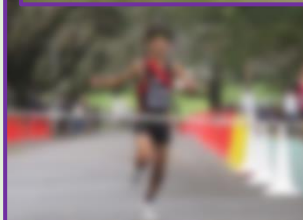
そう考えると、返事は、思いやりの第一歩なのではないのでしょうか。言葉にすることで、相手との信頼が生まれ、絆が深まります。今日から、ぜひ「返事の力」を意識してみてください。それは、みなさん自身が周りから信頼される人になるための、大切な一歩です。

第45回 体育祭【10/4(土)】



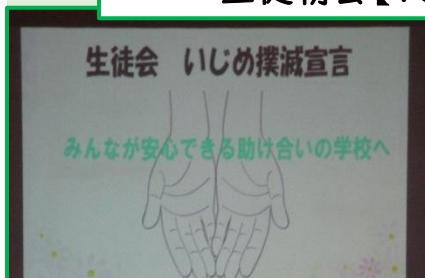
天候が不安定でしたが、川中生の情熱が雨雲を吹き飛ばしてくれました。「個々の力は勝利のkey 団結力は活気の起!」のスローガンの下、実行委員を中心に、全員が競技に運営に全力で取り組んでいました。どの学年も僅差の戦いが繰り広げられ、最後の全員リレーや大縄跳びの結果次第という展開でした。どのクラスも最後まで跳びきり、お互いに応援する姿も印象的でした。素敵な体育祭でした!

市内駅伝大会【10/22(水)】



冬を思わせるような寒空の中、入間川中の駅伝チームが躍動しました。男子 A チームが見事優勝しました。11/8(土)に行われる県大会に出場します!

生徒朝会【10/28(火)】



12月の行事予定

- 1日(月) いのちの授業(3年生5校時)
- 2日(火) 学校朝会
- 3日(水) 集金日
- 4日(木) 専門委員会
- 5日(金) 45分授業
- 9日(火) 学年朝会
- 10日(水) 3年生三者相談(～12日まで)
- 11日(木) 生命の安全教室(1年生5,6校時)
- 16日(火) 生徒朝会
- 18日(木) いのちの学習会(2年生5,6校時)
- 19日(金) 短縮5時間授業
- 22日(月) 短縮4時間授業 給食最終日
- 23日(火) 短縮3時間授業 大掃除
- 24日(水) 2学期終業式
- 25日(木) 冬季休業日(～1/7まで)
- 茶レンジ冬季集中講座
(12/25、12/26、1/6の3日間)

各クラスよりいじめ撲滅に向けた宣言が行われました。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。